

かながわ支え愛プラン

概要版

第5期神奈川区地域福祉保健計画

令和8年度(2026年度)～令和12年度(2030年度)



横浜市神奈川区役所

社会福祉法人 横浜市神奈川区社会福祉協議会

区内地域ケアプラザ・地域包括支援センター(反町・神之木・菅田・片倉三枚・新子安・沢渡三ツ沢・六角橋・若竹苑)

この計画って、なに？

まちには、様々な人が、様々な状況の中で暮らしています。
その中には、困りごとを抱えている人もいます。

神奈川区で暮らす人、働く人、学ぶ人。



みんなが支え合うことで、誰もが住み慣れた地域で、
健やかに、安心して暮らすことができる神奈川区をつくるために、
それぞれができることを考えて、行動するための計画です。

社会福祉法第107条・109条に基づき、横浜市では、
市・区役所、市・区社会福祉協議会、
地域ケアプラザ・地域包括支援センターや地域のみなさんが協働して、
市計画・区計画・地区別計画を策定しています。



かながわ支え愛プラン
キャラクター
がわちゃん



みんなのつながり。それは…

地域の見えない力



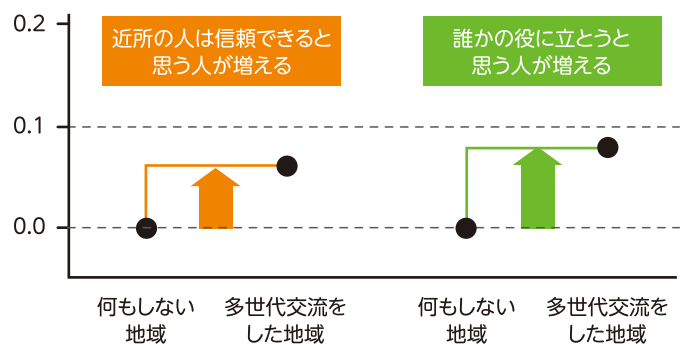
人と人のつながりは、健康に良い影響を与えることが明らかになっています。

「地域のつながり」は、ソーシャルキャピタル(社会関係資本)ともいわれ、一人ひとりが、地域の交流や活動に参加して、積極的に「つながり」をつくることで、個人の健康が保たれるとともに、暮らしやすいまちづくりに役立つとされています。

多世代交流をした地域と 何もしない地域の変化

研究では多世代交流(あいさつ運動、多世代交流の場の設置、住民ボランティアの養成等)を行うことによって、活動に関わりのない住民にまで波及効果が見られました。地域まるごとの住民同士のつながりを構築、強化できる可能性があります。

出典:東京都健康長寿医療センター研究所「多世代交流を促す地域づくりアプローチにより地域全体のソーシャルキャピタルが改善」を元に制作
<https://www.tmgig.jp/research/release/2022/1020.html>



出典:「自分も元気!地域も元気!」ソーシャルキャピタルリリーフレット
令和7年度発行:横浜市健康福祉局福祉保健課、監修:有本 梓(横浜市立大学大学院医学研究科地域看護学分野教授)



次は、
かながわ支え愛プランが
大切にしていることを
見てみよう!

この計画が、大切にしていること。

【 基本理念 】

誰もが住み慣れた地域で、健やかに、
安心して暮らせるまちをみんなで作ろう

みんな



つながり

推進のための取組

柱1

「ひとりぼっちに
ならない」まち

基本目標1-①

多様性を尊重し、一人ひとりが抱える困りごとへの理解を広げ、
困ったときに身近で相談しやすいまちをつくります。

基本目標1-②

世代や抱える悩みなどの違いをこえた、様々な人たちが交流できる
場をつくります。

柱2

「みんながチカラを
発揮する」まち

基本目標2-①

一人ひとりがいきいきと、自分にできることを地域で発揮し、個性に
着目した多様な活動機会をつくります。

基本目標2-②

運営方法の工夫やデジタル技術を活用した情報発信など、若い世
代が楽しく地域の活動に参加しやすい環境をつくります。

柱3

「様々なチカラが
つながり合う」まち

基本目標3-①

より暮らしやすいまちをつくるために、地域の様々な人が継続して
話し合う場や、取組を進めるための体制をつくります。

基本目標3-②

地域や個人の困りごとの解決のために、区役所・関係機関や、区内
の企業・活動団体など、様々なチカラがつながり合う仕組みをつく
ります。

皆さんの声をこの計画に...

区民の声

基本目標1-①

- みんなちがって、みんないい。ちがいを受け入れられる社会になるといい。
- 情報が入らないと、孤立する環境をつくりやすい。
- 「自立」とは、たくさんの人に依存することだと思います。たくさんの人たちと関わり、頼って良いのだと思うと気持ちが楽になる。
- 子育てに関する情報など、住民の様々な悩みを専門家に相談できるイベントがあれば行きやすい。

区民の声

基本目標1-②

- 世代や性別、国籍、障害の有無などを問わず、誰でも交流できる場所が身近にあると助かる。
- 共通の趣味の仲間を持つことで、知らず知らずに見守り見守られの関係になっている。
- 自分にとって心地よい場所をつくるのが大切
- 安心して子どもが遊べる場所や、子育て中の親同士が交流できる機会がほしい。

区民の声

基本目標2-①

- 地域は、人材の宝庫。いろいろな人から手助けされたことを思いながら、自分にできることで恩返しすることを続けていきたい。
- 自身の得意分野を登録し、地域貢献できる人材バンクのようなものがあれば良い。
- 高齢者だけではなく、子どもを地域で見守り育てていくという共助の関係も非常に重要。

区民の声

基本目標2-②

- SNSで、もっと地域のことについて何を相談できるのかを発信して欲しい。
- 子育て中の私でも、時間や場所などの工夫があれば、地域の活動に参加したい。
- 子ども会を経て、中学生、高校生も参加できる企画を考えたい。
- 「みんなのチカラ」を引き出すということは難しい部分もあるが、若い力を活用できる仕組みを作っていきたい。

区民の声

基本目標3-①

- 地区別計画の推進会議などを通じて、「お互いさま(共助)」の力を高めていけるといい。
- 『個人の困りごと』を『地域の困りごと』として捉える視点を広められるといい。
- 話し合いの場を持つことで、新たな取組のアイデアや工夫が浮かび、継続して話すことの大切さを感じている。

区民の声

基本目標3-②

- 活動している様々な人たちがつながる仕組みや体制をつくるのが大切。
- まずは支援者同士の「顔の見える関係づくり」から始める。
- 区役所や関係機関から、住民の目線では気づかないような地域の課題を教えてほしい。

どんなまちに住みたいか...
そのために、
自分にできることは、
何だろう?



考えることが
はじめの一歩!

21地区 それぞれが 目指すこと



地区名称 (五十音順)	スローガン
青木第一	緩やかなつながりで様々な人が 地域で支え合うまち青木第一
青木中央	防災を通じた世代間交流のまち 青木中央
入江	隣人との絆と連携から 笑顔があふれるまち 入江
浦島丘	みんなが “つながりあって、安心なまち 浦島丘”
大口七島	みんなで助け合う町 大口七島
片倉	見守りから広げる 片倉
神奈川	もっと つながる 広がる 神奈川の「わ」

地区名称 (五十音順)	スローガン
神之木西寺尾	支え合う「向う三軒両隣」のまち 神之木西寺尾
神大寺	つながり支え合うまち 神大寺
幸ヶ谷	柔らかに、ゆるやかに 世代をこえて つながるまち 幸ヶ谷
子安通1丁目	歴史が世代をつなぐまち 子安通1丁目
三 枚	みんなできりくむ「住みやすい町」三枚
白 幡	つながり 安心 支えあい 白幡
新子安	つながり、支え合う、笑顔のまち 新子安
神 西	向う三軒両隣 笑顔のあふれるまち神西 ～信頼・つながる・お互い様～
神 北	みんなが「共に生きる」まち 神北
菅 田	助け合えるまち 交流のあるまち すげた
羽 沢	助けられ上手、助け上手なまち 羽沢
松 見	笑顔であいさつ松見町 住んでよかった松見町
三ツ沢	多世代の多様な人たちが、ゆるやかにつながって 一人ひとりが自分らしく暮らせるまち 三ツ沢
六角橋	おたがいさまでつなげる、六角橋



詳しくはこちら

神奈川県には21地区あって、
地区ごとに話し合っただけで
地区別計画があるよ



みなさんが住んで
いる地区は、
どんなことを目指して
いるのかな？

あなたの行動が、 暮らしやすいまちに つながります。

POINT

今日からできるつながり

【はじめの一步】

- 近隣の人々と挨拶を交わしてみる。
- 自治会町内会や地区社会福祉協議会などの活動に注目してみる。

かながわ支え愛プラン
区(全体)計画・地区別計画はこちら



かながわ支え愛プラン(第5期 神奈川区地域福祉保健計画)の内容に関する問合せ先

横浜市 神奈川区役所 福祉保健課
〒221-0824

横浜市神奈川区広台太田町3-8

☎ 045-411-7135 ☎ FAX 045-316-7877

社会福祉法人 横浜市神奈川区社会福祉協議会
〒221-0825

横浜市神奈川区反町1-8-4 は一と友神奈川1F

☎ 045-311-2014 ☎ FAX 045-313-2420

令和8年(2026年)3月発行